

1. 課題名

術前トレッドミル負荷心電図の有効性の検討

2. 担当科 申請者

呼吸器外科 千原 幸司

3. 研究期間

4. 目的

肺切除術の適当決定には、スパイロメトリー・肺拡散能が用いられ、多くの症例ではこの2つで充分であるが、ハイリスクでは運動負荷試験を行い、最大酸素摂取量を測定して決定するのが一般的である。最大酸素摂取量の測定の代替法としてトレッドミル負荷心電図の可能性を探る。

対象患者：肺切除対象の方

5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法

試料・情報：患者情報、検査データ

提供方法：電子的配信

6. 研究代表者

7. 個人情報管理者

8. 倫理委員会

本研究の実施については平成 22 年 8 月 5 日に当院医療倫理審査委員会にて承認された。

<当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 呼吸器外科

研究責任医師： 千原 幸司

電 話 番 号： 0 5 4 - 2 5 3 - 3 1 2 5（代表）

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相 談 窓 口： 臨床試験管理センター

電 話 番 号： 0 5 4 - 2 5 3 - 3 1 2 5（代表）

F A X： 0 5 4 - 2 5 3 - 8 2 0 6